COS

COS が 2026 年ウィンターコレクションを発表

ワードローブの定番を現代的に再解釈したデザインと、存在感のあるアウターウェアを展開



画像提供：COS

2026 年 11 月 2 日

ロンドン発のファッションブランド 「COS（コス）」は、2026 年ウィンターコレクションを発表します。存在感のあるアウターウェアを中心に、今シーズンならではの解釈を加えたコンテンポラリーな定番アイテムを展開。クラフトマンシップ、構築的なフォルム、素材使いを通して、ワードローブを象徴するシルエットを再考します。豊かなテクスチャーや繊細なディテール、洗練された仕上げが、冬の装いに新たな表現をもたらします。

コレクションの軸となるのは、タイムレスなブラックのカラーパレット。そこに鮮やかなブルーをコントラストとして取り入れることで、色彩に奥行きをもたらします。フェアアイル柄やチェック柄はさりげなく再解釈され、フリンジが装いに動きを添えています。

COS

ウィメンズウェアでは、クラシックなテーラリングを流れるようなラインと軽やかな素材使いによって柔らかく表現しています。
ダブルブレストのピーコートは新たなプロポーションで再解釈し、しなやかなレザーを用いたリバーシブルコートには、身体を包み込むようなショールカラーをあしらいました。構築的なフォルムとフェミニンな要素のバランスを追求し、スカーフディテールを施したセミシアーのブラウスには、優雅なドレープを描くブレザーを合わせ、マルベリーシルクのドレスは、力強いショルダーラインと彫刻的なシルエットで印象的に仕上げています。
オケージョンウェアには、繊細なフローラルレースやスカラップトリム、フリンジをあしらったサテンのスリップドレスが登場。ボトムスは 1990 年代のデザインから着想を得て、ボリュームのあるフレアシルエットとバレルレッグのテーラードトラウザーを提案します。アクセサリーには、ウェアと組み合わせられるフードやスカーフを揃え、スタイリングに統一感をもたらします。

メンズウェアでは、精密なテーラリングを軸に、ピンストライプのスーツでブランドのヘリテージを表現。リラックス感のあるセパレートスタイルと存在感のあるアウターウェアが、エフォートレスで汎用性を備えたワードローブを構成します。ダブルブレストのピーコートは、豊かなメランジのカラーパレットで仕立て、アーカイブのバイカーウェアに着想を得たレザージャケットには、取り外し可能なカラーやモーターサイクルウェアを想起させるポケットを取り入れています。ロングコートにはファネルネックのディテールを採用し、豊かなテクスチャーが際立つリブ編みやケーブル編みのジップアップニットをラインアップ。タイムレスなシルエットに現代的なデザインディテールを融合させています。

COS の 2026 年ウィンターコレクションは、店舗およびオンラインストアにて発売予定です。

※本リリースに関する画像データはこちらからダウンロードいただけます。

キャンペーン素材の使用期限：2027 年 1 月 25 日
※表紙への使用はできません。

COS

クレジット：
フォトグラファー：ロビン・ガリエグ（Robin Galiegue）
出演：セレーナ・フォレスト（Selena Forrest）、アイダ・ハイナー（Ida Heiner）、ピエリック・グレゴワール（Pierrick Gregoire）、アワル・アデオティ（Awwal Adeoti）
スタイリング：ジェーン・ハウ（Jane How）
ヘアメイク：フランツィスカ・プレシェ（Franziska Presche）
メイクアップ：シッダールタ・シモーネ（Siddhartha Simone）

COS について
ロンドン発のファッションブランド COS は、現代文化から着想を得た、長く愛用できるアイコニックなワードローブと洗練されたエッセンシャルアイテムで知られています。品質へのこだわりのもと、ビスポーク的なデザインアプローチを採用し、機能性とタイムレスなスタイルを融合させた独自のコレクションを生み出しています。

cos.com
press.cos.com
@cosstores
@cos

<Press Contact>
WAG, Inc.
釘丸 悠佳 / 田地川 鈴蘭 / 久保田 理沙
Email: cos@wag-inc.co.jp / Tel: 03-5791-1500